

首都圏在住プランナーやクリエイターのアイデアを各地域へ届ける

第2回「ふるさと応援会議」を3月22日(木)開催

～商品アイデアが採用された方には高知県日高村の現地視察ツアーをプレゼント～

ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」を運営するソフトバンクグループの株式会社さとふる（本社：東京都中央区、代表取締役社長：藤井 宏明）は、首都圏在住のプランナーやクリエイターのアイデアを各地域に届ける、第2回「ふるさと応援会議」を3月22日(木)に開催します。今回は、高知県日高村の「ひだか和紙」の商品アイデアを募り、採用された方は「ひだか和紙工場見学・現地視察ツアー」に招待されます。商品化された場合は、「さとふる」でふるさと納税のお礼品として取り扱いを開始する予定です。



「ふるさと応援会議」は株式会社さとふると株式会社オレンジ・アンド・パートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小山 薫堂）が、「地域にアイデアのエールを贈る」をコンセプトに、首都圏在住のプランナーやクリエイターから地域産品・産物の活用アイデアを募集し、各地域の魅力発信と活性化を目的として共同で開催しています。

2017年10月30日に実施した第1回「ふるさと応援会議」では、高知県日高村の「ひだか和紙」の活用方法を募集し、さまざまなアイデアが集まりました。今回はひだか和紙株式会社・鎮西社長の「より多くの方に『ひだか和紙』を知ってもらうため、自分では思いつかないようなアイデアが欲しい」という思いから一般消費者向けの商品アイデアを募集します。

株式会社さとふると株式会社オレンジ・アンド・パートナーズは、「企画力やデザイン力などのスキルを役立てて地域貢献をしたいがなかなか機会がない」という首都圏在住のプランナーやクリエイターと各地域を結び、地域活性化につながるオープンイノベーションを推進します。

■第2回「ふるさと応援会議」の概要

(1) 日時：2018年3月22日(木) 午後7時30分～午後9時30分

(2) 場所：「オレンジ・ブレインリー」（東京都港区麻布台1-11-10）

詳細は、こちら (<https://orangebrainery.com/contents/59>) をご覧ください。

・「ひだか和紙」について

「ひだか和紙」は「世界で最も薄い紙」と言われる厚さ0.02ミリの極薄和紙です。別名「カゲロウの羽」と言われ、手に乗せると手相がはっきり見えるほどの薄さにも関わらず、丈夫で変色にも強い特徴を生かし、東京・浅草寺の仁王像や、ルーブル美術館の絵画など国内外の美術品の補修などにも活用されています。

・株式会社さとふるについて

株式会社さとふるは、さとふると納税（自治体への寄付）を通して地域活性化を推進しています。「さとふる」の元気を“フル”にする、さとふるの魅力が“フル”に集まるさとふると応援、さとふると納税ポータルサイトをコンセプトに、「さとふる」で寄付先の自治体やお礼品の選定、寄付の申し込み、寄付金の支払いなどができるサービスを運営しています。また、自治体向けには寄付の募集や申し込み受け付け、寄付金の収納、お礼品の在庫管理や配送など、さとふると納税の運営に必要な業務を一括代行するサービスを提供しています。詳細はこちら (<https://www.satofull.jp/>) をご覧ください。

・株式会社オレンジ・アンド・パートナーズについて

株式会社オレンジ・アンド・パートナーズは、ブランド、施設、地域など、あらゆるジャンルにおいて、「SURPRISE & HAPPINESS」をテーマにアイデアを生み出し続けています。自社グループで料亭やレストラン経営も手掛け、リアルな「場所」から新しい価値を発信します。詳細はこちら (<http://www.orange-p.co.jp>) をご覧ください。

※「ひだか和紙工場見学・現地視察ツアー」は旅行会社（調整中）より提供いたします。

以上

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- この報道発表資料に記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
- この報道発表資料に記載されている内容、製品、仕様、問い合わせ先およびその他の情報は、発表日時点のものです。これらの情報は予告なしに変更される場合があります。